

チーム名	てんこちよーず	大学名・学部	国際社会学部国際社会学科	焼津ステージ
プラン名称	カツオペロツアー			
テーマ	「焼津温泉」を活かした持続可能な「観光まちづくり」			
リーダー名	佐藤寧音	メンバー名	河原田莉恵 森葉月	
指導教職員名	小寺敦之			

【フィールドワークの結果からの現状分析】

① 独自性の無さ

- ・焼津ならではの施設や食べ物を活かしていない
- ・焼津にしか無いものが少ないため焼津に否る理由がない

② 交通の便が悪い

- ・観光地があっても場所がばらついていて移動が大変
- ・バスの本数が少ないため移動手段も限られている

③ 焼津がどんなまちなのか知らない人が多い

- ・焼津には魅力的なスポットや美味しいグルメがあるのに知っている人が少ない

カツオペロツアー

ターゲットは
銀婚式（結婚25周年）
を迎えた夫婦

【ツアー概要】



ペロタクシー



焼津温泉



やいちゃん



カメラマン同行



ガイド兼ドライバー

銀婚式を迎える夫婦



カメラマン兼ドライバー

やいちゃん

そこで私たちが考えたのは・・・

カツオペロツアー



ペロタクシー

銀婚式の夫婦

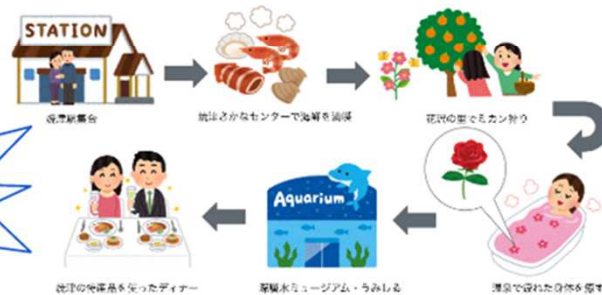
【狙い】

観光客は年齢層が高い
→40・50代の銀婚式の夫婦をターゲット

娘・息子に魅力を伝える

焼津を知らない層の
新たな顧客の獲得

【ツアーの一例】



【焼津にとって期待できる効果】

独自性について

焼津=カツオのペロ=銀婚式
カツオペロツアーとして
焼津オリジナルが完成

交通の便について

- ペロタクシーを利用することで
- ◎車では通れない狭い道も通行可能
- ◎交通の便が良い
- ◎県外からの観光客の期待
- ◎ゆっくりと観光が楽しめる

焼津がどんなまちなのか知らない人が多い
「カツオペロタクシー」名物に夫婦旅行としての知名度UP
娘・息子に魅力を発信する
→焼津を知ってもらえる動機に